



赤木功労賞受賞記念講演を開催しました。

飯豊山系砂防事務所

2月18日(木)、第56回砂防および地すべり防止講習会(主催:(一社)全国治水砂防協会)が開催され、赤木各賞授与式において飯豊山系砂防事務所前職員遠藤春男氏が赤木功労賞を受賞されました。

赤木功労賞は、(一社)全国治水砂防協会が年に1回顕彰しているもので、日本の砂防の重要さをいち早く説き、「砂防の父」とも呼ばれる「赤木正雄博士」の偉業を追慕し、永久に称えるものとして「砂防関係業務に多年にわたり従事し、他の模範となる者」が表彰されるものです。なお、赤木功労賞の他に「赤木賞」「赤木顕功賞」「赤木功績賞」があります。

遠藤春男氏は、約45年の永きに渡って運転業務に携われるとともに、山形県獣友会で培った山岳踏破能力をいかんなく発揮し、崩壊状況把握や危険箇所調査の訓練への参画、また「キャンプ砂防」で講師をしていただくなど、当事務所の砂防事業推進に貢献されました。こういった活動が認められ表彰されたものです。

これを記念して、3月10日（木）に当事務所で赤木功労賞受賞記念講演を開催し、計33名が参加しました。



2月18日(木)

赤木正雄博士之像前にて記念撮影

遠藤春男さん 赤木功労賞受賞

砂防会館にて受賞式

